取扱説明書

体温測定 非接触ハンディーサーマルカメラ

DS-2TP31B-3AUF

はじめに

このたびは、体温測定 非接触ハンディーサーマルカメラ　DS-2TP31B-3AUF をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の際は本取扱説明書をお読みの上、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
付属品や別売品は販売店でお求めいただけます。

目次

安全上のご注意（必ずお守りください） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
お取扱いのご注意・メンテナンス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
設置時のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
各部の名前と主な機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
カメラの設置 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4 ～ 5
設定方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
設定メニュー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7 ～ 8
製品仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
保証書 ・・9

安全上のご注意（必ずお守りください）

この表示は、してはいけない禁止行為です。	この表示は、実行しなければならない内容です。

警告　「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

本機を湿気や雨水が当たる場所に置かないでください。ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。	指定以外の電源は使用しないでください。故障・発熱・発火の原因になります。
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。感電する危険性があります。	本機を分解、改造しないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。

注意　「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

外部から強い衝撃を与えたり落としたりしないようにしてください。故障の原因になります。	異常に温度が高くなる場所に置かないでください。温度が高くなりすぎて火災の原因になることがあります。
油煙や湯気の当たる場所、湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因になることがあります。	

お取扱いのご注意・メンテナンス

初めてご使用になる前に、必ず充電してください。

本機は充電用電池を内蔵しています。本製品開封後初めてご使用になる前に、充電してください。　工場出荷前に充電してありますが、長距離の輸送や長時間の保管により電池は自然に放電し、電力不足を起こしている場合があります。
電池寿命をできるだけ長く保つため、必ずこれらの動作をおこなってください。

充電は定期的に行ってください。

本製品を長期間ご使用にならない場合でも、少なくとも半年に1回はフル充電してください。電池寿命をできるだけ長く保つため、必ずこれらの動作をおこなってください。
それを行わない場合、電池が劣化する恐れがあります。

設置時のご注意

この発熱スクリーニングスキームのパフォーマンスは、環境によって大きく影響を受けます。このスキームは、これらの屋内環境、または穏やかな空気と一定した温度の状況にのみ適用されます。また、デバイスの相対的な設置場所も温度測定の精度に大きく影響します。測定精度を改善するには、設置環境が特定の要件を満たしている必要があります。

1. 建物の入口等、一定方向からの通行になるような設置環境を選択して、カメラがすべての通行人の顔を完全にキャプチャするようにします。測定中は立ち止まることをお勧めします。
2. 穏やかな空気と一定した温度条件の屋内環境を選択します。急激な温度変化のある屋外環境は推奨されません。
3. 屋内と屋外の環境を接続するエントランスシーンでこのスキームを使用する場合、設置場所をエントランスから一定の距離に保つことをお勧めします（税関やセキュリティチェックポイントなど）。屋外から入ってくる人は、測定前に 5 分以上屋内にいる必要があります。これらの方法により、屋外の温度環境が測定された体表面温度に与える影響を減らすことができます。
4. 画面内に高温または低温の物体を置かないでください。
5. ハンディーはしっかりと設置し、揺れによる顔検出と温度測定のエラーを回避する必要があります。

その他の注意事項

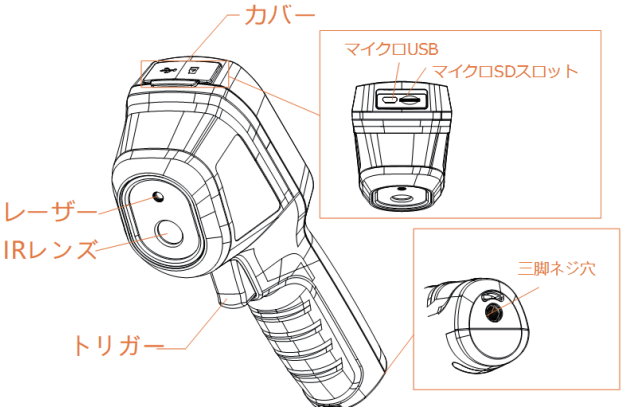
- 本製品を安定動作させるため、使用前に 5 分間の予熱を行う必要があります。測定された体温は、最高温度の表示と同じです。
- 本製品は、発熱者の予備スクリーニングに使用することが推奨されています。異常な体温が検知された場合、別途体温計で正確な体温を計測して下さい。
- 設置方法と構成に関する内容は、ハンディーを固定設置して使用されることを前提としております。手に持って使用したり、屋外での運用は、あまりお勧め致しません。このような環境では、温度測定の精度が低下する場合が有ります。

各部の名前と主な機能

長押し: 電源 On/Off
1回: メニュー表示又は決定キー

「メニュー表示終了」、「前画面に戻る」、「前のメニューに戻る」

ナビゲーションボタン
▽, △ボタンを押すと、パラーメータを選択出来ます。
ボタンで決定します。

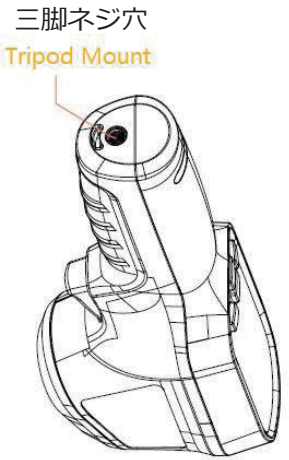


<充電表示>
充電中は赤色、満充電時は緑色に点灯します。

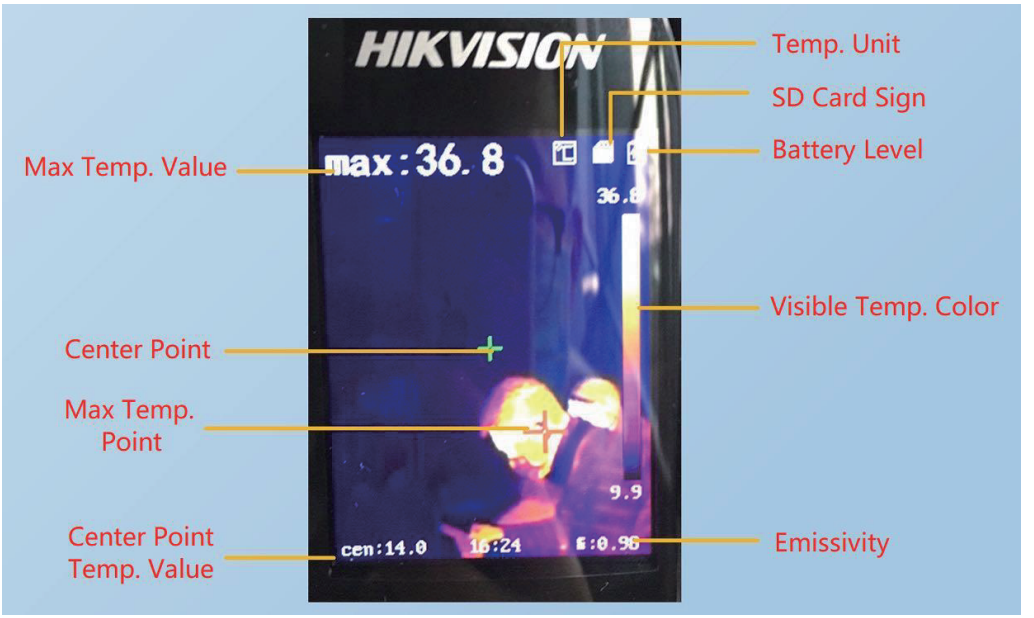
<USBポート>
バッテリーの充電やスナップショットのエクスポートを行うことが出来ます。

<トリガー>
トリガーを引くと、画像をキャプチャします。

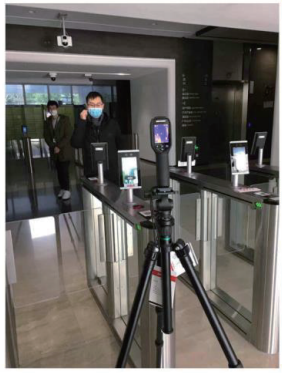
カメラの設置

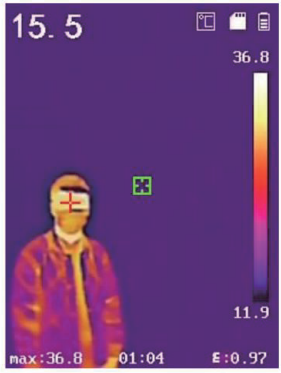


本製品は、一般的な三脚に取り付けることができます。



カメラの設置

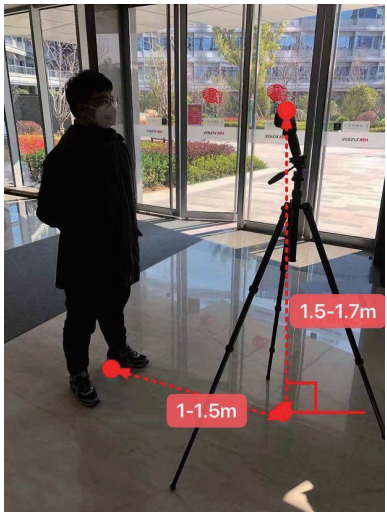




■上記のように、一定方向の通行者を撮影し、通過する人の顔全体をキャプチャ出来るよう、据え付け位置を調整してください。

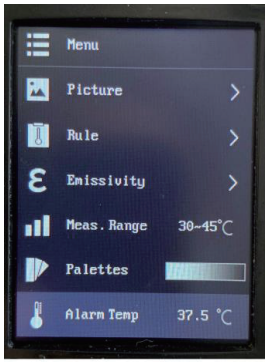
■設置高は、カメラのレンズが、床から 1.5-1.7m になるよう設定することを推奨致します。顔と同じ高さを目安とし、できるだけ傾きが無い高さに設置するよう、調整して下さい。

■カメラと測定対象物の間の距離は、通常 1 ～ 1.5m に設定することを推奨致します。



■撮影範囲内に人体よりも温度が高い物体が入らないよう、設置位置を調整してください。

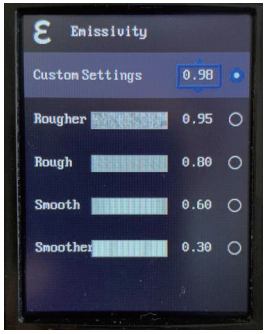
設定方法



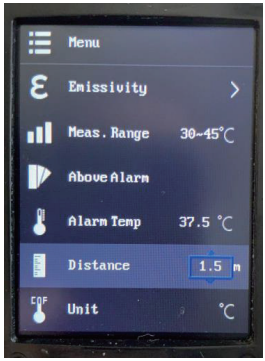
Normal Temp. Value: no Alarms

Abnormal Value: triggers Alarm

1. アラーム温度を設定してください。(標準的な設定は37.5℃です。)環境条件によって、設定値を上下させて下さい。測定値が設定値を超えると、検出された最大温度が表示され、下図の様に値が赤く点滅します。

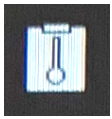
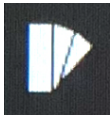


2. 体温を検出する場合、対象物の放射率 (Emissivity) を調整します。標準値は 0.98 です。

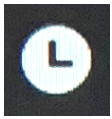
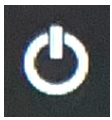
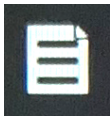


3. カメラと測定対象物の間の実際の距離で距離を設定します。この実際の距離は、左に示すように通常 1 ～ 1.5m に設定することをお勧めします。

設定メニュー

Picture	保存した写真を確認できます。
 **Rule**	画面上の一番温度が高い場所、一番低い場所を自動計測し、カーソルを出すか選択できます。また、どの温度を左上に表示するか選択することができます。（画面上の一番温度の高い場所もしくは真ん中のカーソル部分の温度）
Emissivity	放射率の設定を変更できます。推奨設定 0.98
Meas.Range	測定範囲は 30 ～ 45℃です。
 **Palettes**	モニターの色を 5 段階で選択できます。
Alarm Temp	警告表記させる温度を設定できます。
Distance	計測距離の変更を行えます。

設定メニュー

Unit	計測単位を℃・℉・K から選択できます。
 **Time&Date**	日付と時間の設定が行えます。
 **Auto Off**	自動で画面がオフになる時間を選択できます。
 **About**	型番、ファームウェア、FPGA、DSP、シリアル No、容量を確認できます。
Format SD	SD カード内のデータをすべて削除することができます。
Restore	工場出荷状態に戻すことができます。

製品仕様

温度検出範囲	30.0 ～ 45.0℃
温度検出誤差	±0.5℃
カメラ解像度	サーマル解像度　160×120
使用環境	屋内専用、無風状態　10 ～ 35℃

【販売】

インカムショップ.com

本店物流センター／〒852-8136 長崎県長崎市家野町5番19号
電話 095-848-4337　FAX 095-848-4874
[受付時間] 平日（月曜～金曜）9：00～18：00

220216